

2022年7月6日

国公立大学 学長 様
関係 各位

新潟薬科大学
学長 下條 文武
(公印省略)

新潟薬科大学応用生命科学部応用微生物学分野特任助教の公募について（依頼）

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、新潟薬科大学では、下記の要項により応用生命科学部において「応用微生物学分野担当教員候補者」を公募いたします。

つきましては、適任者がいらっしゃいましたらご推薦を賜りますよう、宜しく願いいたします。

記

1. 求人内容

(1) 職名・人数：特任助教1人

(2) 業務内容

学部における応用微生物学に関する講義・実習・演習・研究指導のほか、大学、学部において必要と認めた管理運営業務

担当科目例：「微生物科学」、「微生物バイオテクノロジー」、「応用生命科学基礎実験」、「微生物・遺伝子工学実験」、「卒業研究（応用微生物学）」

(3) 採用時期

2023年4月1日

(4) 勤務地住所等

新潟市秋葉区東島265番地1 新潟薬科大学新津キャンパス

2. 応募資格

下記の全ての条件を満たす方とします。

(1) 博士の学位を有すること、または2023年3月迄に学位取得見込みの方

(2) 応用微生物学（特に、酵母研究において、油脂などの物質生産メカニズムの分子レベルの解明とその応用による産業微生物の分子育種）において独創的な研究を推進する能力と実績を有する方

(3) 本学における教育・研究に熱意を有する方

(4) 協調性に優れ、他の教員とも積極的に連携しながら教育研究活動等を進めることができる方

(5) 大学内外での委員会活動や社会貢献に積極的に参画できる方

(6) 大学の理念や方針等を理解し、その達成のために他の教職員とともに協力できる方

(7) 採用後に、新潟市内又はその近郊に居住できる方

3. 待遇

学校法人新潟科学技術学園の諸規程に拠るものとします。

主な内訳は、下記のとおりです。

(1) 勤務時間

専門業務型裁量労働制（所定労働時間7時間30分）

(2) 手当等

扶養手当、住宅手当、通勤手当、地域手当、期末手当（夏期及び年末）、退職手当など

(3) 契約期間

採用日から2024年3月31日まで

4. 応募・選考・連絡先

(1) 応募期限

2022年8月3日（金）必着

(2) 選考方法

書類審査及び面接（プレゼンテーション（9月上旬を予定）を行います）

(3) 応募方法

送付、持参（新津キャンパス事務室）、電子メール（応募書類の添付）による応募のうち、いずれかが選べます。

(4) 応募書類（ア～キの全て）

留意事項：ア～カは全てA4版とし、書式は自由とします。

電子メールにより提出する場合は、ア～カの順番に配列したものを1つのPDFファイルに加工し、送付してください。

ア. 履歴書 1部

イ. 論文（業績）目録 1部

ウ. 主要論文の別刷 1部（3編以内）

エ. 教育研究、社会貢献に対する抱負と展望 1部（2ページ以内）

オ. 本人について照会可能な方の氏名・所属・連絡先 1名以上

カ. これまでの研究費獲得状況（※提出可能な場合） 1部

キ. 顔写真 1点

ク. 博士学位取得見込であることを証明できる書類 1部（学位取得見込の方のみ必要）

※送付または持参する場合は、証明写真（縦4cm×横3cm）を「履歴書」に貼付してください。

電子メールにより提出する場合は、証明写真の電子データ（ファイル形式：jpeg）を添付してください。

(5) 書類提出先

〒956-8603 新潟県新潟市秋葉区東島265番地1

新潟薬科大学（新津キャンパス） 事務部長 坂井 裕一 宛

電 話：0250-25-5200 メール：gakuji@nupals.ac.jp

（注1）送付する場合は封筒等の表面に「応用生命科学部教員（応用微生物学分野）応募関係書類在中」と朱書し、「簡易書留」または「レターパック」にてお送りください。

（注2）電子メールにより応募する場合は、メールの「件名」に、「応用微生物学分野応募書類」と入力の上、応募書類を添付して送信してください。電子メールで応募された方には8月3日（金）16時迄に本学にて受信できた旨の返信をいたしますが、返信メールが届かない場合には、お問い合わせください。

（注3）応募書類は選考以外の目的には使用しませんが、書類の返却を希望する場合は、返送先を記した「レターパックライト」を同封してください。

(6) お問い合わせ先

新潟薬科大学 事務部学事課 本保・小林

電 話：0250-25-5200 メール：honbo@nupals.ac.jp

以 上